



7月のほけんだより



大津市立伊香立保育園
令和5年7月3日

7月13日は7(ナ)1(イ)3(スリー)の語呂合わせによる「ナイスの日」という記念日があるそうです。アニメ映画が由来になっていて、素敵なことを探す日なのだそうです。「疲れた、もうダメだ」と思うより「**よくがんばった。えらいぞ自分!**」と褒めてあげるほうが、いい結果につながるという研究データもあるそうです。暑い日が続きますが、ナイスなことをたくさん見つけて、元気に乗り切りましょう。

保健室より

6月は発熱や嘔吐・下痢による体調不良の子ども達がいきました。今年はインフルエンザなど季節性の感染症も蔓延しています。保護者の方にはお願いです。気になる症状がありましたら、重症化しないように早めの受診と療養をお願いします。また発熱後の急速な症状消失でも、お子さんの様子を観察し、体力が回復してからの登園をお願いします。保育園は集団生活です。みんなで元気に過ごせるようにご協力をお願いします。

●身体に貼付するテープ類の扱いについて●

経皮吸収型気管支拡張剤(ホクナリン等)テープは気管支喘息や気管支炎の時に気管支を拡張させ、咳を沈めて呼吸を楽にする目的で使用します。その他のテープや絆創膏、虫よけパッチ等についても剥がれ落ちた時、誤って他の子どもが飲み込む危険がありますので、剥がして登園をしてください。日中も貼る必要のある(ホクナリンテープ等)があれば、医師の指示書をお願いします。また登園時職員への声掛けをお願いします。子どもたちの安全を保持するためにもご協力よろしくお願いします。

熱中症って

なぜなるの？

人は体を動かすと、体内で熱が作られ体温が上がります。汗をかくことや皮膚から熱を逃がすことで、体温は調節されます。しかし、その日の体調、水分不足などが原因でその機能がうまく働かなかったり、気温や湿度が高すぎて体が対応できないと、体に熱がこもり、熱中症になってしまうのです。

熱中症予防

かきくけこ

か まんは禁物



き ゆうに暑くなる日は注意



く ろい服は避けよう

け んこうな人も油断しないで

こ まめに水分補給



休憩することも忘れずに

夏に多い子どもの感染症

7月は子どもの感染症が急激に増えます。

手洗い・うがい・十分な睡眠で予防を心掛けましょう。



ヘルパンギーナ	手足口病	咽頭結膜熱(プール熱)
38~40度の発熱、のどの痛み、 食欲不振、口の中の水疱など	口の中、手のひら、指、 足の裏の水疱など	38~39度の発熱、頭痛、 のどの痛み、目の充血など



こんな症状が見られたら、まずは病院を受診してください。
家庭ではこまめな水分補給をお願いします。

今月の保健行事

- 10日(月) 身体計測(きりん組)
- 11日(火) 身体計測(ぞう組)
- 12日(水) 身体計測(くま組)
- 13日(木) 身体計測(りす・うさぎ・ぱんだ組)

計測当日髪を結ぶ場合は、横でくるようお願いします。

乳幼児健診

- 10か月児健診・赤ちゃん相談会(午前)**
 - 5日(水) 和邇すこやか相談所(来月は 2日)
 - 12日(水) 堅田市民センター(来月は 9日)
- 1歳9か月児健診(午前)・3歳6か月児健診(午後)**
 - 27日(木) 和邇すこやか相談所(来月は31日)
- 2歳6か月児健診(午後)**
 - 5日(水) 和邇すこやか相談所(来月は 2日)

*プール遊びも始まります。プールを楽しむためにも、爪の手入れをお願いします。
*感染症対策も引き続き実施していきます。

